

白川静博士没後十年記念講演会



小山鉄郎氏 (共同通信社編集委員兼論説委員)

# 「白川静に影響を受けた 文学者と漢字」

先着60名  
入場無料  
要申込み

白川静さんが亡くなって十年。  
多くの文学者が白川さんに影響を受けて  
作品を発表しました。  
文学者とゆかりの文字を通して、  
白川文字学の神髄をお話しします。

宮城谷昌光氏 石牟礼道子氏  
村上春樹氏 辻原 登氏 など



こやま・てつろう 1949年、群馬県生まれ。村上春樹氏の文学や白川静氏の漢字学の紹介で、文芸記者として初めて日本記者クラブ賞を受賞(2013年度)。

白川静氏の漢字学をやさしく解説した『白川静さんに学ぶ 漢字は楽しい』『白川静さんに学ぶ 漢字は怖い』(ともに共同通信社、文庫版は新潮文庫)や『白川静文字学入門 なるほど漢字物語』(共同通信社)もある。近く『白川静入門』(仮題、平凡社新書)を刊行予定。

平成28年  
10月30日(日)  
13:30~15:00  
県立図書館 研修室

関連展示: 「白川静に影響を受けた文学者と漢字」展 (監修 小山鉄郎氏)  
所 ふるさと文学館 (県立図書館内)  
10月21日(金)~12月21日(水)

お申込み・問い合わせ

福井県教育庁生涯学習・文化財課 TEL 0776-20-0559 FAX 0776-20-0672